



学校図書館げんきプロジェクト図書寄贈申込書

※ファクスでお送りいただいた場合、返信は行いません。予めご了解ください。

2014年5月31日までにメール・ファクスでお送りください。

E-mail:yoneya@j-sla.or.jp FAX:03-5804-7546

《お問い合わせ》 全国学校図書館協議会 米谷・設楽 TEL03-3814-4317

県	市町村等	学校名	電話番号	ファクス番号
児童生徒数	学級数	学校所在地／図書お送り先(学校所在地と異なる場合) ※移転の予定がある場合は移転時期・移転後の連絡先も	学校長 お名前	ご担当者 お名前
		〒		

●以下の項目について、あてはまる番号や数値等をご記入ください

被災による転入生や被災校の移転を受け入れているか (2013年9月現在) 1＝受け入れている 2＝受け入れていない	受け入れ人数 (児童生徒の受け入れがある場合のみ)	【学校図書館：施設・備品の状況】 1＝損傷・浸水等はなかった 2＝損傷・浸水はあったが、学習活動等には利用可能 3＝損傷・浸水が大きく、利用のために修理等が必要 (現在は修理が終了している場合も含む) 4＝損傷・流失・焼失等により、建て替えや大規模な修理が必要。又は、被災や原発事故のため学校が移転中	【学校図書館：蔵書の状況】※複数選択可 1＝本の損傷はない、もしくは軽微で大部分の蔵書が利用できる 2＝転入生や移転校児童生徒が増えたために本が不足している 3＝本の損傷・流失・水濡れが多く、利用できる本が極めて少ない 4＝学校図書館の流失等、又は、学校の被災や原発事故による学校移転により自校の学校図書館の本が利用できない 5＝寄贈された図書が多く、整理が追いつかない 6＝震災の影響で図書予算が減少し必要な図書が購入できない	その他、お困りのことや被災状況がある場合ご記入ください
	人			
寄贈を希望する図書 ※複数選択可 1＝参考図書(百科事典、図鑑、国語辞典等) 2＝学習用図書(調べ学習用の知識の図書等) 3＝文学(小説・童話・絵本等)	その他、特にご希望の本がある場合は、書名、ジャンルなど具体的にご記入ください ※ご希望に添えない場合もございますが予めご了承ください	希望する理由 《例》 ・学校図書館が浸水し、調べ学習に利用できる図書がなくて困っている ・子どもの心のケアのため、読書活動に使う本がほしい		

《学校名の公表について》 当プロジェクトで図書の寄贈を受けた学校の校名は、全国学校図書館協議会ホームページ上で公表いたします

《記入事項の引用について》 この申込書にご記入いただいた内容は、全国学校図書館協議会機関誌・ホームページ及び読売新聞紙上で引用する場合があります

上記2点について学校名の公表を希望しない理由が特にある場合はご記入ください

--